

協働の森パートナーズ協定

交流活動イベントのレポート

人が森を助ける。
森が人を助ける。

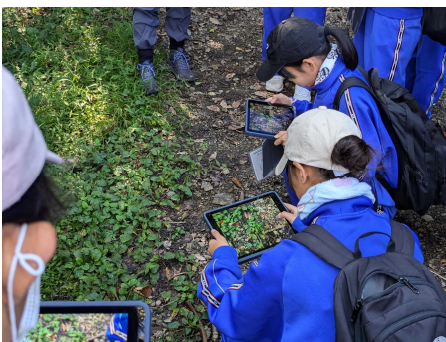


「環境先進企業との協働の森パートナーズ協定」については、
高知県林業振興・環境部林業環境政策課のHPをご覧ください
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/030101/kyoudounomori.html>

協定企業：株式会社ツムラ様
農事組合法人ヒューマンライフ土佐
協定森林：「土佐ツムラの森」
開催場所：越知町
開催日：令和6年10月10日（金）
参加者数：33名（株式会社ツムラ様、
農事組合法人ヒューマンライフ土佐、
公益財団法人高知県牧野記念財団、
越知中学校、越知町教育委員会、
越知町、高知県）



令和6年10月10日、株式会社ツムラ様、農事組合法人ヒューマンライフ土佐、公益財団法人高知県牧野記念財団、越知中学校、越知町教育委員会、越知町、高知県による交流活動が行われました。



今回の交流活動では、横倉山のフィールドワークを行いました。牧野植物園の藤川さんにガイドをしてもらい、オリジナル電子図鑑に登録するため、画像を撮影して植物の特徴についてメモを取っていきます。牧野博士が命名した植物を中心に、横倉山に自生する植物について学習しました。



ゴールの杉原神社では、大杉を観察したほか、コオロギランの群生地についても解説をしてもらいました。コオロギランは小さく、気が付かずに踏んでしまう方もいるそうで、群生地を守るために地元の子もたちによって柵が設置されています。



フィールドワークを通じて、横倉山という地元の自然の素晴らしさを学ぶことができたのではないのでしょうか。

人が森を助ける。
森が人を助ける。

